

公立高校入試情報 北海道

【数学】

令和7年度北海道入試の全体傾向

- 大問数は5問、小問数は20問でほぼ例年どおり。
- 大問1は小問集合、大問2は箱ひげ図や標本調査の融合問題、大問3は関数、大問4は平面図形、大問5は関数と確率の融合問題。
- 昨年同様、大問3の関数のグラフ、大問4の平面図形とも、コンピュータの画面上で図形を動かす設定であった。会話文や長い設問文から、情報を正確に読み取ることが必要。
- 解法の過程の記述が4問、完全記述式の証明も例年どおり出題された。作図問題は、手順の違う方法について会話文の穴うめをする形式で出た。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

★北海道入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	
		方程式				●
		比例と反比例			●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形		●	●	●
		データの分析と活用		●		●
	2年内容	式の計算		●		●
		連立方程式	●	●		
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●		●
		三角形	●	●		●
		平行四辺形	●		●	●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図	●		●	●
	3年内容	式の計算		●		
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式			●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●		
		三平方の定理	●		●	●
		標本調査				●
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		21	22	20	20
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	4		2
		立式・解法の過程の記述	2	1	3	4
		作図(図形)	1	1	1	
		作図(グラフ)		1		